

国土利用計画 新旧対照表 総合計画審議会資料(2018/11/5)

計画名の変更等の軽微な修正については、記載していません。

章	節	新	旧
I	1	<p style="text-align: center;"><長浜市国土利用計画の位置付け></p>	<p style="text-align: center;"><長浜市国土利用計画の位置付け></p>
I	2	<p>2. <u>長浜市総合計画</u></p> <p><u>長浜市総合計画では、不易流行の理念や進取の気性といった本市の個性を生かして、自由な発想で新しいまちづくりに挑戦し、お互いが連携・協働した取組を大きな力として未来のまちの姿を創造していくことを目指し、『新たな感性を生かし みんなで未来を創るまち 長浜』をめざすまちの姿と定めている。</u></p>	<p>2. 長浜市基本構想</p> <p>長浜市基本構想においては、個性豊かで多様な地域の魅力を十分活かしつつ、特性をふまえたまちづくりを展開していくため、市民と行政が協働して、『協働でつくる 輝きと風格のあるまち 長浜』をめざすべき将来像として、次のような基本目標を設定している。</p>

章	節	新	旧
		<p>＜めざすまちの姿＞ <u>新たな感性を生かしみんなで未来を創るまち 長浜</u></p> <p>＜まちづくりの重点テーマ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ かがやく <u>郷土を愛し、柔軟な発想力と多様な価値観を持ちながらつぎの時代をイメージし、創造していきけるような、人が“かがやく”まちを目指します。</u> ・ みなぎる <u>地域に関わる様々な主体が連携・協力して資源や産業を磨きあげ、都市の魅力と競争力を高めることで、仕事があり活力が“みなぎる”まちを目指します。</u> ・ つながる <u>予想される時代の変化に前もって対応し、暮らしのあり方・価値観を再構築しながら、一人ひとりが幸せを見つけ、日々の生活のなかで“つながる”まちを目指します。</u> <p>なお、長浜市国土利用計画は、<u>長浜市総合計画に示されためざすまちの姿</u>の実現を、土地利用の視点から推進していくために策定するものである。</p>	<p>＜長浜市基本構想における将来像＞ 協働でつくる 輝きと風格のあるまち 長浜</p> <p>＜まちづくりの基本目標＞</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 住民自治を確立し、市民が活躍できるまち (2) 豊かな人間性を育む、教育のまち (3) 安全で安心して暮らせるまち (4) 環境に配慮した自然共生のまち (5) 強固な経済基盤と豊かな地域魅力のもと、若い人たちが輝くまち。 <p>なお、長浜市国土利用計画は、長浜市基本構想に示された将来像の実現を、土地利用の視点から推進していくために策定するものである。</p>
I	3	<p>3. 土地利用に係わる課題</p> <p>(1) 自然と共生した都市づくり</p> <p>市域に広がる豊かな森林は、琵琶湖の水源地であるとともに、貴重な景観資源となっている。また、市内には、戦国時代の名残を留める城郭や神社仏閣など多くの歴史資源が残されており、これらの景観資源、歴史資源を保全するとともに、有効活用することが必要となっている。なお、市民アンケート結果から、自然との調和に留意し、必要な開発を進めることが望まれている。</p> <p>(3) 産業・経済活力の活性化</p> <p>本市の南部では旧長浜市（平成18年2月の合併前）を中心に市街地が形成されており、商業業務施設や工場が立地している。また、中部は田園が広がり、北部は大部分を森林が占め、自然環境に恵まれた地域となっている。</p>	<p>3. 土地利用に係わる課題</p> <p>(1) 自然と共生した都市づくり</p> <p>市域に広がる豊かな森林は、琵琶湖の水源地であるとともに、貴重な景観資源となっている。また、市内には、戦国時代の名残を留める城郭や神社仏閣など多くの歴史資源が残されており、これらの景観資源、歴史資源を保全するとともに、有効活用することが必要となっている。なお、市民アンケート結果としても、自然との調和に留意し、必要な開発を進めることが望まれている。</p> <p>(3) 産業・経済活力の活性化</p> <p>本市の南部では旧長浜市（平成18年2月の合併前）を中心に市街地が形成されており、商業業務施設や工場が立地している。また、中部は田園が広がり、北部は大部分を森林が占め、自然環境に恵まれた</p>

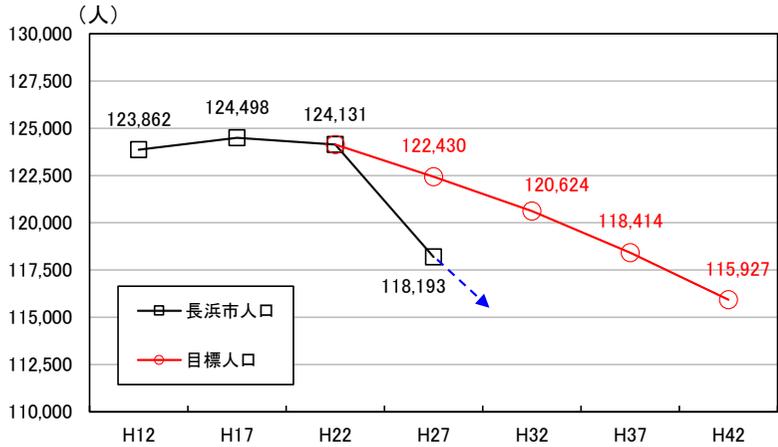
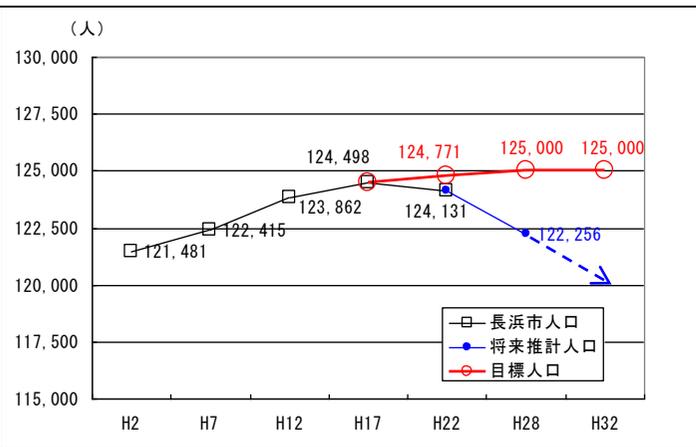
国土利用計画 新旧対照表 総合計画審議会資料(2018/11/5)

章	節	新	旧
		<p>しかし、中部・北部などの既存の商店街では、にぎわいの低下とそれに伴う地域産業の低迷、地域活力の低下などが懸念されている。</p> <p>(4) 機能分担と有機的連携による都市構造の形成と地域活力の維持 本市では、南部の中心市街地においては、都市機能や商業機能の郊外移転が進み、生活の場としての魅力が低下している。また、それに伴って若者を中心とした人口の郊外流出と、中心部の高齢化が進行している。一方、北部においても、集落での高齢化が進行しており、さらに、今後、過疎化の進行や集落の活力低下が懸念される。</p> <p>市民アンケート結果では、市街地内の既存施設や空き地の活用等により、都市機能を集約していくことが望まれており、市街地の無秩序な拡散を抑え、都市機能を集約させた都市構造を形成することが必要となっている。</p> <p>なお、中部・北部においては生活に必要な機能は維持しつつ、人口集積の進む南部との有機的な連携*を強化するとともに、各地域の特色を活かしたまちづくりが必要となっている。</p>	<p>地域となっている。しかし、中部・北部などの既存の商店街では、にぎわいの低下とそれに伴う地域産業の低迷、地域活力の低下などが懸念されている。</p> <p>(4) 機能分担と有機的連携による都市構造の形成と地域活力の維持 本市では、南部の中心市街地においては、都市機能や商業機能の郊外移転が進み、生活の場としての魅力が低下している。また、それに伴って若者を中心とした人口の郊外流出と、中心部の高齢化が進行している。一方、北部においても、集落での高齢化が進行しており、さらに、今後、過疎化の進行や集落の活力低下が懸念される。</p> <p>市民アンケート結果では、市街地内の既存施設や空地の活用等により、都市機能を集約していくことが望まれており、市街地の無秩序な拡散を抑え、都市機能を集約させた都市構造を形成することが必要となっている。</p> <p>なお、中部・北部においては、人口集積の進む南部との有機的な連携*を強化するとともに、各地域の特色を活かしたまちづくりが必要となっている。</p>
I	4	<p>4. 土地利用に係わる基本方針</p> <p>(1) 土地需要の量的調整</p> <p>都市的土地利用*については、南部の中心市街地の空閑地等の有効利用を促進するものとするが、必要に応じて新たな開発も行うことから、全体としては増加することが予測される。</p> <p>なお、長浜市総合計画では、今後「新たな活力となる企業誘致や雇用・就労機会の拡充、社会資本の整備による総合的・計画的な土地利用の促進、安心安全で魅力ある居住環境づくり、切れ目のない子育て支援や特色ある教育、市民ぐるみの健康づくり、質の高い医療の確保など、様々な定住促進策」を推進するものとしており、無秩序な開発を抑制し、計画的な土地利用を図ることで、良</p>	<p>4. 土地利用に係わる基本方針</p> <p>(1) 土地需要の量的調整</p> <p>都市的土地利用*については、南部の中心市街地の空閑地等の有効利用を促進するものとするが、必要に応じて新たな開発も行うことから、全体としては増加することが予測される。</p> <p>なお、長浜市基本構想では、今後「企業誘致等による多様な雇用の場の創出、宅地開発や社会資本の整備など居住環境の充実、きめ細やかな子育て支援や特色ある教育、市民ぐるみの健康づくり、質の高い医療の確保など、様々な定住促進策」を推進するものとしており、無秩序な開発を抑制し、計画的な土地利用を図ることで、良好な市街地を形成するものとする。</p>

国土利用計画 新旧対照表 総合計画審議会資料(2018/11/5)

章	節	新	旧
		<p>好な市街地を形成するものとする。</p> <p>自然的土地利用*については、森林、農用地などについて、自然環境の保全に配慮しつつ、琵琶湖の水源となっている森林の多面的機能の維持・活用や、耕作放棄地の解消などにより、適切な土地利用を行うものとする。</p> <p>土地利用の転換について、都市的土地利用から自然的土地利用へと戻すことは、容易では<u>なく、一方</u>、自然的土地利用から都市的土地利用への転換に当たっては、生態系や周辺の自然環境及び住環境に十分配慮し、総合的・計画的に進めるものとする。</p> <p>(4) 道路</p> <p>一般道路については、良好な生活・生産基盤の整備を進めるため、新たな整備を行う場合には適正な配置を行う。また、既存の道路については、<u>長寿命化の視点に基づいた</u>適切な維持・管理を行う。なお、その整備にあたっては、高齢者やしょうがい者、子どもなど、誰もが安全、安心に利用できるよう、ユニバーサルデザイン*の観点に立った整備とともに、景観面や環境面、防災・防犯面にも配慮した整備を行う。</p> <p>農道・林道については、農林業の生産性向上、農用地及び森林の適正な管理を図るため、自然環境に十分配慮した、適切な維持・管理を行う。なお、林道については、既存林道に加え、林業専用道、作業道による路網整備の推進を図る。</p>	<p>自然的土地利用*については、森林、農用地などについて、自然環境の保全に配慮しつつ、琵琶湖の水源となっている森林の多面的機能の維持・活用や、耕作放棄地の解消などにより、適切な土地利用を行うものとする。</p> <p>土地利用の転換について、都市的土地利用から自然的土地利用へと戻すことは、容易ではないことから、自然的土地利用から都市的土地利用への転換に当たっては、生態系や周辺の自然環境及び住環境に十分配慮し、総合的・計画的に進めるものとする。</p> <p>(4) 道路</p> <p>一般道路については、良好な生活・生産基盤の整備を進めるため、新たな整備を行う場合には適正な配置を行う。また、既存の道路については、適切な維持・管理を行う。なお、その整備にあたっては、高齢者やしょうがい者、子どもなど、誰もが安全、安心に利用できるよう、ユニバーサルデザイン*の観点に立った整備とともに、景観面や環境面、防災・防犯面にも配慮した整備を行う。</p> <p>農道・林道については、農林業の生産性向上、農用地及び森林の適正な管理を図るため、自然環境に十分配慮した、適切な維持・管理を行う。なお、林道については、既存林道に加え、林業専用道、作業道による路網整備の推進を図る。</p>
II	1	<p>1. 土地の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標</p> <p>(2) 目標年次における想定人口等</p> <p><u>平成 25 年</u>の長浜市基本構想では、平成 28 年における目標人口を 125,000 人としていたが、<u>平成 27 年時の国勢調査結果により、118,193 人と当初の想定より人口減少幅が増加している。これを受け、長浜市総合計画では、新たな活力となる企業の誘致や雇用・就労機会の拡充、社会資本の整備による総合的・計</u></p>	<p>1. 土地の利用目的に応じた区分ごとの規模の目標</p> <p>(2) 目標年次における想定人口等</p> <p>人口について、長浜市基本構想では平成 28 年の目標人口を 125,000 人としており、今後、人口減少が予測されている中で、企業誘致による雇用の場の創出、宅地開発や社会資本の整備など居住環境の充実、きめ細やかな子育て支援や特色ある教育、市民ぐるみの健康づくり、質の高い医療の確保など、様々な定住</p>

国土利用計画 新旧対照表 総合計画審議会資料(2018/11/5)

章	節	新	旧
		<p><u>画的な土地利用の促進、安全安心で魅力ある居住環境づくり、切れ目のない育て支援や特色ある教育、市民ぐるみの健康づくり、質の高い医療の確保など、様々な定住促進策を推進することで、<u>人口減少を緩やかにするための施策展開を行っている。</u></u></p> <p>本計画の目標年次は総合計画の施策を基本にして実施するため、<u>総合計画基本計画の計画期間と合わせ平成34年とし</u>、目標人口は <u>120,000人</u> を目指すものとする。</p> <p>また、世帯数は、<u>一旦核家族による増加が進行した後、高齢世帯数の減少により40,000世帯程度になると</u> 想定する。</p>  <p>＜長浜市将来推計人口と目標人口＞ 長浜市人口：国勢調査による人口 将来推計人口：基本構想策定時に推計を行った将来人口 目標人口：<u>総合計画</u>に掲載されている目標人口</p>	<p>促進策を推進することで、人口を維持していくものとしている。</p> <p>本計画の目標年次は平成32年であるが、上記の施策を継続して実施することで、目標人口は125,000人を維持するものとする。</p> <p>また、世帯数は、今後も核家族化が進行するものとし、50,000世帯と想定する。</p>  <p>＜長浜市将来推計人口と目標人口＞ 長浜市人口：国勢調査による人口 将来推計人口：基本構想策定時に推計を行った将来人口 目標人口：基本構想に掲載されている目標人口</p>

国土利用計画 新旧対照表 総合計画審議会資料(2018/11/5)

章	節	新	旧																																																																																																																																																																																																												
II	1	(5) 利用区分別規模の目標	(5) 利用区分別規模の目標																																																																																																																																																																																																												
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">利用区分</th> <th rowspan="2">平成 27 年</th> <th rowspan="2">平成 34 年</th> <th colspan="2">構成比</th> </tr> <tr> <th>平成 27 年</th> <th>平成 34 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農用地</td> <td>8,096</td> <td>8,057</td> <td>11.9%</td> <td>11.8%</td> </tr> <tr> <td>農地</td> <td>8,083</td> <td>8,057</td> <td>11.9%</td> <td>11.8%</td> </tr> <tr> <td>採草放牧地</td> <td>13</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>森林</td> <td>37,223</td> <td>37,222</td> <td>54.7%</td> <td>54.7%</td> </tr> <tr> <td>原野</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>水面・河川・水路</td> <td>15,672</td> <td>15,670</td> <td>23.0%</td> <td>23.0%</td> </tr> <tr> <td>水面</td> <td>14,338</td> <td>14,331</td> <td>21.1%</td> <td>21.1%</td> </tr> <tr> <td>河川</td> <td>844</td> <td>849</td> <td>1.2%</td> <td>1.2%</td> </tr> <tr> <td>水路</td> <td>490</td> <td>490</td> <td>0.7%</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>2,032</td> <td>2,045</td> <td>3.0%</td> <td>3.0%</td> </tr> <tr> <td>一般道路</td> <td>1,431</td> <td>1,445</td> <td>2.1%</td> <td>2.1%</td> </tr> <tr> <td>農道</td> <td>467</td> <td>466</td> <td>0.7%</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>林道</td> <td>134</td> <td>134</td> <td>0.2%</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td>宅地</td> <td>3,031</td> <td>3,079</td> <td>4.5%</td> <td>4.5%</td> </tr> <tr> <td>住宅地</td> <td>1,814</td> <td>1,895</td> <td>2.7%</td> <td>2.8%</td> </tr> <tr> <td>工業用地</td> <td>275</td> <td>316</td> <td>0.4%</td> <td>0.5%</td> </tr> <tr> <td>その他の宅地</td> <td>942</td> <td>868</td> <td>1.4%</td> <td>1.3%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,025</td> <td>2,006</td> <td>3.0%</td> <td>2.9%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>68,079</td> <td>68,079</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	利用区分	平成 27 年	平成 34 年	構成比		平成 27 年	平成 34 年	農用地	8,096	8,057	11.9%	11.8%	農地	8,083	8,057	11.9%	11.8%	採草放牧地	13	0	0.0%	0.0%	森林	37,223	37,222	54.7%	54.7%	原野	0	0	0.0%	0.0%	水面・河川・水路	15,672	15,670	23.0%	23.0%	水面	14,338	14,331	21.1%	21.1%	河川	844	849	1.2%	1.2%	水路	490	490	0.7%	0.7%	道路	2,032	2,045	3.0%	3.0%	一般道路	1,431	1,445	2.1%	2.1%	農道	467	466	0.7%	0.7%	林道	134	134	0.2%	0.2%	宅地	3,031	3,079	4.5%	4.5%	住宅地	1,814	1,895	2.7%	2.8%	工業用地	275	316	0.4%	0.5%	その他の宅地	942	868	1.4%	1.3%	その他	2,025	2,006	3.0%	2.9%	合計	68,079	68,079	100.0%	100.0%	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">利用区分</th> <th rowspan="2">平成 22 年</th> <th rowspan="2">平成 32 年</th> <th colspan="2">構成比</th> </tr> <tr> <th>平成 22 年</th> <th>平成 32 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農用地</td> <td>8,181</td> <td>8,057</td> <td>12.0%</td> <td>11.8%</td> </tr> <tr> <td>農地</td> <td>8,168</td> <td>8,057</td> <td>12.0%</td> <td>11.8%</td> </tr> <tr> <td>採草放牧地</td> <td>13</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>森林</td> <td>37,230</td> <td>37,222</td> <td>54.7%</td> <td>54.7%</td> </tr> <tr> <td>原野</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>水面・河川・水路</td> <td>15,667</td> <td>15,670</td> <td>23.0%</td> <td>23.0%</td> </tr> <tr> <td>水面</td> <td>14,331</td> <td>14,331</td> <td>21.1%</td> <td>21.1%</td> </tr> <tr> <td>河川</td> <td>844</td> <td>849</td> <td>1.2%</td> <td>1.2%</td> </tr> <tr> <td>水路</td> <td>492</td> <td>490</td> <td>0.7%</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>道路</td> <td>2,022</td> <td>2,045</td> <td>3.0%</td> <td>3.0%</td> </tr> <tr> <td>一般道路</td> <td>1,419</td> <td>1,445</td> <td>2.1%</td> <td>2.1%</td> </tr> <tr> <td>農道</td> <td>470</td> <td>466</td> <td>0.7%</td> <td>0.7%</td> </tr> <tr> <td>林道</td> <td>133</td> <td>134</td> <td>0.2%</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td>宅地</td> <td>2,960</td> <td>3,079</td> <td>4.3%</td> <td>4.5%</td> </tr> <tr> <td>住宅地</td> <td>1,797</td> <td>1,895</td> <td>2.6%</td> <td>2.8%</td> </tr> <tr> <td>工業用地</td> <td>301</td> <td>316</td> <td>0.4%</td> <td>0.5%</td> </tr> <tr> <td>その他の宅地</td> <td>862</td> <td>868</td> <td>1.3%</td> <td>1.3%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,019</td> <td>2,006</td> <td>3.0%</td> <td>2.9%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>68,079</td> <td>68,079</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	利用区分	平成 22 年	平成 32 年	構成比		平成 22 年	平成 32 年	農用地	8,181	8,057	12.0%	11.8%	農地	8,168	8,057	12.0%	11.8%	採草放牧地	13	0	0.0%	0.0%	森林	37,230	37,222	54.7%	54.7%	原野	0	0	0.0%	0.0%	水面・河川・水路	15,667	15,670	23.0%	23.0%	水面	14,331	14,331	21.1%	21.1%	河川	844	849	1.2%	1.2%	水路	492	490	0.7%	0.7%	道路	2,022	2,045	3.0%	3.0%	一般道路	1,419	1,445	2.1%	2.1%	農道	470	466	0.7%	0.7%	林道	133	134	0.2%	0.2%	宅地	2,960	3,079	4.3%	4.5%	住宅地	1,797	1,895	2.6%	2.8%	工業用地	301	316	0.4%	0.5%	その他の宅地	862	868	1.3%	1.3%	その他	2,019	2,006	3.0%	2.9%	合計	68,079	68,079	100.0%	100.0%
利用区分	平成 27 年	平成 34 年				構成比																																																																																																																																																																																																									
			平成 27 年	平成 34 年																																																																																																																																																																																																											
農用地	8,096	8,057	11.9%	11.8%																																																																																																																																																																																																											
農地	8,083	8,057	11.9%	11.8%																																																																																																																																																																																																											
採草放牧地	13	0	0.0%	0.0%																																																																																																																																																																																																											
森林	37,223	37,222	54.7%	54.7%																																																																																																																																																																																																											
原野	0	0	0.0%	0.0%																																																																																																																																																																																																											
水面・河川・水路	15,672	15,670	23.0%	23.0%																																																																																																																																																																																																											
水面	14,338	14,331	21.1%	21.1%																																																																																																																																																																																																											
河川	844	849	1.2%	1.2%																																																																																																																																																																																																											
水路	490	490	0.7%	0.7%																																																																																																																																																																																																											
道路	2,032	2,045	3.0%	3.0%																																																																																																																																																																																																											
一般道路	1,431	1,445	2.1%	2.1%																																																																																																																																																																																																											
農道	467	466	0.7%	0.7%																																																																																																																																																																																																											
林道	134	134	0.2%	0.2%																																																																																																																																																																																																											
宅地	3,031	3,079	4.5%	4.5%																																																																																																																																																																																																											
住宅地	1,814	1,895	2.7%	2.8%																																																																																																																																																																																																											
工業用地	275	316	0.4%	0.5%																																																																																																																																																																																																											
その他の宅地	942	868	1.4%	1.3%																																																																																																																																																																																																											
その他	2,025	2,006	3.0%	2.9%																																																																																																																																																																																																											
合計	68,079	68,079	100.0%	100.0%																																																																																																																																																																																																											
利用区分	平成 22 年	平成 32 年	構成比																																																																																																																																																																																																												
			平成 22 年	平成 32 年																																																																																																																																																																																																											
農用地	8,181	8,057	12.0%	11.8%																																																																																																																																																																																																											
農地	8,168	8,057	12.0%	11.8%																																																																																																																																																																																																											
採草放牧地	13	0	0.0%	0.0%																																																																																																																																																																																																											
森林	37,230	37,222	54.7%	54.7%																																																																																																																																																																																																											
原野	0	0	0.0%	0.0%																																																																																																																																																																																																											
水面・河川・水路	15,667	15,670	23.0%	23.0%																																																																																																																																																																																																											
水面	14,331	14,331	21.1%	21.1%																																																																																																																																																																																																											
河川	844	849	1.2%	1.2%																																																																																																																																																																																																											
水路	492	490	0.7%	0.7%																																																																																																																																																																																																											
道路	2,022	2,045	3.0%	3.0%																																																																																																																																																																																																											
一般道路	1,419	1,445	2.1%	2.1%																																																																																																																																																																																																											
農道	470	466	0.7%	0.7%																																																																																																																																																																																																											
林道	133	134	0.2%	0.2%																																																																																																																																																																																																											
宅地	2,960	3,079	4.3%	4.5%																																																																																																																																																																																																											
住宅地	1,797	1,895	2.6%	2.8%																																																																																																																																																																																																											
工業用地	301	316	0.4%	0.5%																																																																																																																																																																																																											
その他の宅地	862	868	1.3%	1.3%																																																																																																																																																																																																											
その他	2,019	2,006	3.0%	2.9%																																																																																																																																																																																																											
合計	68,079	68,079	100.0%	100.0%																																																																																																																																																																																																											

国土利用計画 新旧対照表 総合計画審議会資料(2018/11/5)

章	節	新	旧
II	2	<p>2. 地域別の概要</p> <p>(3) 地域別の土地利用の方向</p> <p>①土地利用</p> <p>(ア) 都市地域(中心市街地とその周辺の地域)</p> <p>都市機能が集積した地域であり、JR長浜駅周辺への住宅・商業・業務機能のさらなる集積により、にぎわいの向上を図る。特に、中心市街地の黒壁スクエアや北国街道については、歴史的な街なみを活かしたまちづくりを進める。田村駅周辺については、<u>「田村駅周辺整備基本計画」に基づき、学術・新産業の集積や生活利便機能の誘導、自然環境との調和を図るなど、南長浜地域の拠点となるまちづくりを行っていく。一方、都市地域内の既成市街地外の市街化を抑制し、メリハリのある土地利用を図る。</u></p> <p>また、雇用の確保による地域活性化を進めるため、企業誘致の適地について検討を行う。</p> <p><u>小谷城スマートインターチェンジ周辺には、地域の基幹産業である「農」をテーマにしたアグリビジネス拠点をめざし、土地利用の転換を含めた適切な土地利用を行う。</u></p>	<p>2. 地域別の概要</p> <p>(3) 地域別の土地利用の方向</p> <p>①土地利用</p> <p>(ア) 都市地域(中心市街地とその周辺の地域)</p> <p>都市機能が集積した地域であり、JR長浜駅周辺への住宅・商業・業務機能のさらなる集積により、にぎわいの向上を図る。特に、中心市街地の黒壁スクエアや北国街道については、歴史的な街なみを活かしたまちづくりを進める。田村駅周辺については、教育機関や新産業の一定の集積が進んでおり、今後も計画的にまちづくりを行っていく。</p> <p>また、雇用の確保による地域活性化を進めるため、企業誘致の適地について検討を行う。</p> <p>(イ) 田園共生地域(農地と集落が共生した地域)</p> <p>平地を中心に豊かな農地が広がる地域であり、良好な景観や自然環境の保全を図る。</p> <p>農地については、優良農地の保全を図るとともに、無秩序な開発を抑制するため、必要な制度等の検討を含め、適切な土地利用を行う。また、既存集落については、周辺の自然と調和した良好な生活環境を確保する。</p> <p>企業誘致にあたっては、都市地域の未利用地との調整を図りつつ、田園共生区域内における適地の検討を行う。</p> <p>(仮称)小谷城スマートインターチェンジの計画地周辺は、本市の新たな玄関口となる地区であるため、土地利用の転換を含め、本市の活力向上に資するよう、適切な土地利用を行う。</p>

国土利用計画 新旧対照表 総合計画審議会資料(2018/11/5)

章	節	新	旧
II	2	<p>②連携軸</p> <p>(ア) 広域連携軸</p> <p>本市を南北に縦断する J R 北陸本線、北陸自動車道、国道 8 号・365 号及び本市北部を東西に通過している国道 303 号を広域連携軸に位置づけ、隣接する県、市との連携を強化する。</p> <p>北陸自動車道の <u>小谷城スマートインターチェンジ周辺には、地域の基幹産業である「農」をテーマにしたアグリビジネス拠点をめざし、土地利用の転換を含めた適切な土地利用を行う。</u></p> <p>(イ) 湖岸連携軸</p> <p>湖岸道路を湖岸連携軸に位置づけ、市内各地域の連携を強化するとともに、琵琶湖岸の良好な <u>景観</u> を活用することで、観光 <u>ルート</u> としての機能を強化する。</p> <p>③都市中心核及びゾーン</p> <p>(ウ) 山村交流ゾーン</p> <p>琵琶湖北部の余呉湖や奥琵琶湖周辺、<u>市北東部の森林空間</u> においては、豊かな緑や水がもたらす自然を活かし、訪れた観光客と地域住民との交流促進を図ることにより、地域活性化を目指す。また、居住環境の向上や生活利便施設の整備促進により、住みやすさの向上を図る</p>	<p>②連携軸</p> <p>(ア) 広域連携軸</p> <p>本市を南北に縦断する J R 北陸本線、北陸自動車道、国道 8 号・365 号及び本市北部を東西に通過している国道 303 号を広域連携軸に位置づけ、隣接する県、市との連携を強化する。</p> <p>北陸自動車道の（仮称）小谷城スマートインターチェンジにおいては、本市中部の新たな玄関口として、周辺の観光地等との連携を強化することにより、地域の活性化を図る。</p> <p>(イ) 湖岸連携軸</p> <p>湖岸道路を湖岸連携軸に位置づけ、市内各地域の連携を強化するとともに、琵琶湖岸の良好な景色を活用することで、観光道路としての機能を強化する。</p> <p>③都市中心核及びゾーン</p> <p>(ウ) 山村交流ゾーン</p> <p>琵琶湖北部の余呉湖や奥琵琶湖周辺においては、豊かな緑や水がもたらす自然を活かし、訪れた観光客と地域住民との交流促進を図ることにより、地域活性化を目指す。また、居住環境の向上や生活利便施設の整備促進により、住みやすさの向上を図る。</p>

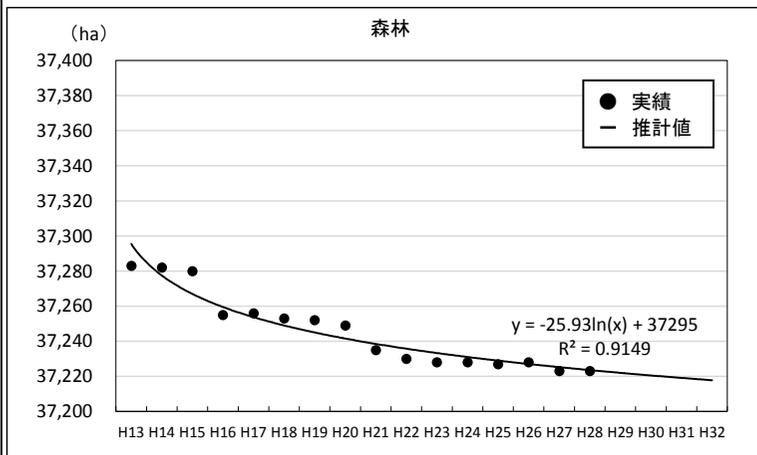
章	節	新	旧
		<p><土地利用構想図></p> 	<p><土地利用構想図></p> 
III	7	<p>7. 土地の有効利用の促進 (4) 道 路 道路については、<u>市街地における電線類の地中化や、沿道緑化の推進を図るなど、良好な沿道景観の形成に努める。また、交通安全施設の整備促進などにより、安全で円滑な交通環境を形成する。</u></p>	<p>7. 土地の有効利用の促進 (4) 道 路 道路については、適正な維持管理や交通安全施設の整備促進などにより、安全で円滑な交通環境を形成する。</p>

参考資料

章 節	新	旧																																											
Ⅲ	(1) 農用地	(1) 農用地																																											
	①農地	①農地																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 34 年 推計値</th> <th>開発による減少</th> <th>平成 34 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地</td> <td>8,168 ha</td> <td>8,037 ha</td> <td>20 ha</td> <td>8,057 ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>②採草牧草地 採草放牧地は、平成 22 年 <u>では 13ha とあるが、現在は事業者がいらないため、</u>目標値は 0 ha と設定する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 34 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農用地</td> <td>8,181 ha</td> <td>8,057 ha</td> </tr> <tr> <td>農地</td> <td>8,168 ha</td> <td>8,057 ha</td> </tr> <tr> <td>採草放牧地</td> <td>13 ha</td> <td>0 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成 22 年 基準値	平成 34 年 推計値	開発による減少	平成 34 年 目標値	農地	8,168 ha	8,037 ha	20 ha	8,057 ha		平成 22 年 基準値	平成 34 年 目標値	農用地	8,181 ha	8,057 ha	農地	8,168 ha	8,057 ha	採草放牧地	13 ha	0 ha	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 32 年 推計値</th> <th>開発による減少</th> <th>平成 32 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農地</td> <td>8,168 ha</td> <td>8,073 ha</td> <td>16 ha</td> <td>8,057 ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>②採草放牧地 採草放牧地は、平成 22 年まで 13ha であるが、今後、廃業が予定されているため、目標値は 0 ha と設定する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 32 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農用地</td> <td>8,181 ha</td> <td>8,057 ha</td> </tr> <tr> <td>農地</td> <td>8,168 ha</td> <td>8,057 ha</td> </tr> <tr> <td>採草放牧地</td> <td>13 ha</td> <td>0 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成 22 年 基準値	平成 32 年 推計値	開発による減少	平成 32 年 目標値	農地	8,168 ha	8,073 ha	16 ha	8,057 ha		平成 22 年 基準値	平成 32 年 目標値	農用地	8,181 ha	8,057 ha	農地	8,168 ha	8,057 ha	採草放牧地	13 ha
	平成 22 年 基準値	平成 34 年 推計値	開発による減少	平成 34 年 目標値																																									
農地	8,168 ha	8,037 ha	20 ha	8,057 ha																																									
	平成 22 年 基準値	平成 34 年 目標値																																											
農用地	8,181 ha	8,057 ha																																											
農地	8,168 ha	8,057 ha																																											
採草放牧地	13 ha	0 ha																																											
	平成 22 年 基準値	平成 32 年 推計値	開発による減少	平成 32 年 目標値																																									
農地	8,168 ha	8,073 ha	16 ha	8,057 ha																																									
	平成 22 年 基準値	平成 32 年 目標値																																											
農用地	8,181 ha	8,057 ha																																											
農地	8,168 ha	8,057 ha																																											
採草放牧地	13 ha	0 ha																																											

(2) 森林

	平成 22 年 基準値	平成 34 年 推計値	開発による減少	平成 34 年 目標値
森林	37,230 ha	37,215 ha	7 ha	37,222 ha



(4) 水面・河川・水路

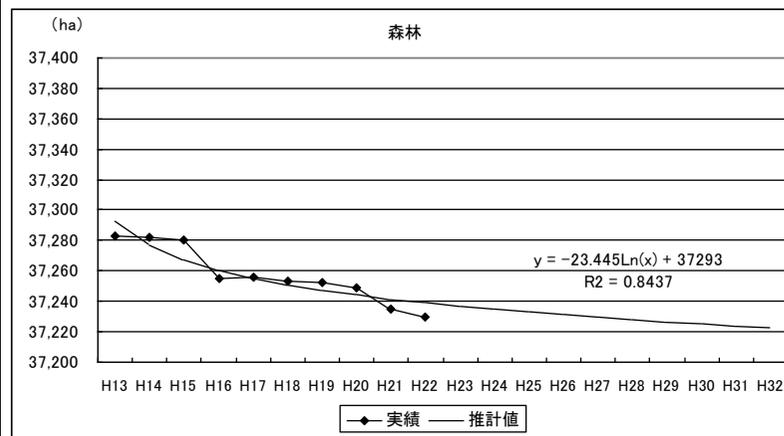
②河川

河川は、平成 13 年以降、横ばいで推移しており、平成 22 年で 844ha となっている。なお、長浜新川の計画推進予定等により、5 ha の増加が予定されている。~~また、丹生ダムの開発計画があるが、開発時期が未定である~~ため、目標値は平成 22 年の基準値に 5 ha 加えた 849ha とする。

	平成 22 年 基準値	河川整備による 増加	平成 34 年 目標値
河川	844 ha	5 ha	849 ha

(2) 森林

	平成 22 年 基準値	平成 32 年 推計値	開発による減少	平成 32 年 目標値
森林	37,230 ha	37,223 ha	1 ha	37,222 ha

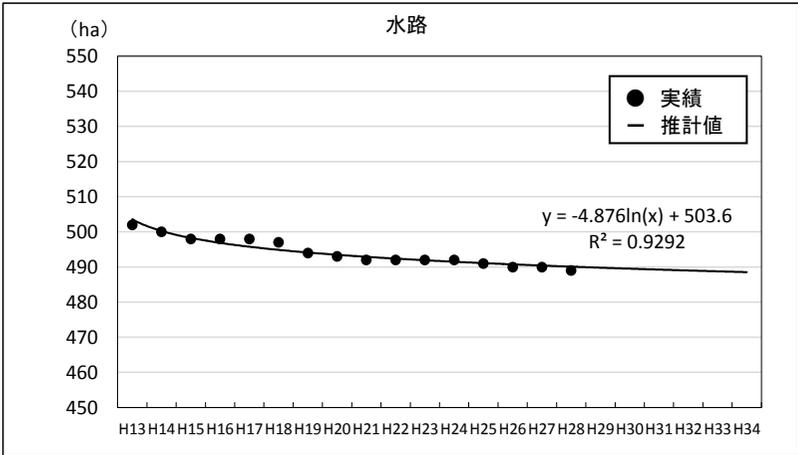
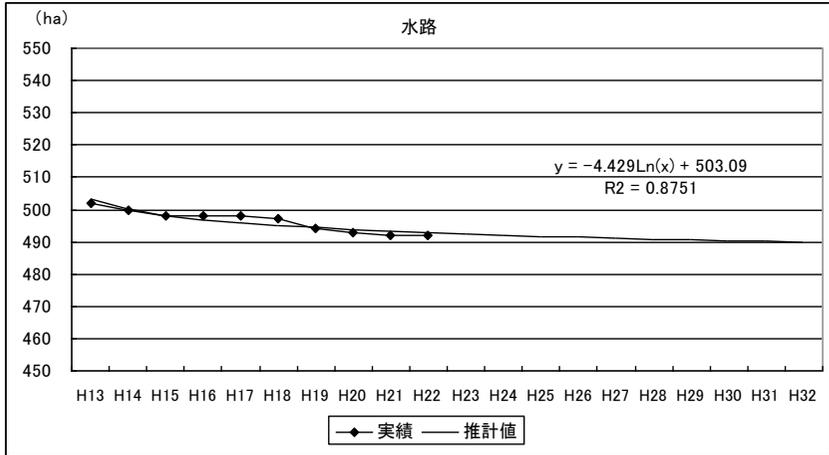


(4) 水面・河川・水路

②河川

河川は、平成 13 年以降、横ばいで推移しており、平成 22 年で 844ha となっている。なお、長浜新川の計画推進等により、5 ha の増加が予定されている。また、丹生ダムの開発計画があるが、開発時期が未定であるため、目標値は平成 22 年の基準値に 5 ha 加えた 849ha とする。

	平成 22 年 基準値	河川整備による 増加	平成 32 年 目標値
河川	844 ha	5 ha	849 ha

章 節	新	旧																														
	<p>(4) 水面・河川・水路</p> <p>③水路</p>  <p>④水面・河川・水路</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 34 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水面・河川・水路</td> <td>15,667 ha</td> <td>15,670 ha</td> </tr> <tr> <td>水面</td> <td>14,331 ha</td> <td>14,331 ha</td> </tr> <tr> <td>河川</td> <td>844 ha</td> <td>849 ha</td> </tr> <tr> <td>水路</td> <td>492 ha</td> <td>490 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成 22 年 基準値	平成 34 年 目標値	水面・河川・水路	15,667 ha	15,670 ha	水面	14,331 ha	14,331 ha	河川	844 ha	849 ha	水路	492 ha	490 ha	<p>(4) 水面・河川・水路</p> <p>③水路</p>  <p>④水面・河川・水路</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 32 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水面・河川・水路</td> <td>15,667 ha</td> <td>15,670 ha</td> </tr> <tr> <td>水面</td> <td>14,331 ha</td> <td>14,331 ha</td> </tr> <tr> <td>河川</td> <td>844 ha</td> <td>849 ha</td> </tr> <tr> <td>水路</td> <td>492 ha</td> <td>490 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成 22 年 基準値	平成 32 年 目標値	水面・河川・水路	15,667 ha	15,670 ha	水面	14,331 ha	14,331 ha	河川	844 ha	849 ha	水路	492 ha	490 ha
	平成 22 年 基準値	平成 34 年 目標値																														
水面・河川・水路	15,667 ha	15,670 ha																														
水面	14,331 ha	14,331 ha																														
河川	844 ha	849 ha																														
水路	492 ha	490 ha																														
	平成 22 年 基準値	平成 32 年 目標値																														
水面・河川・水路	15,667 ha	15,670 ha																														
水面	14,331 ha	14,331 ha																														
河川	844 ha	849 ha																														
水路	492 ha	490 ha																														

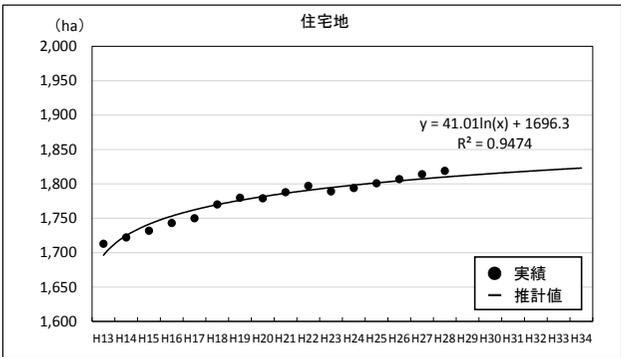
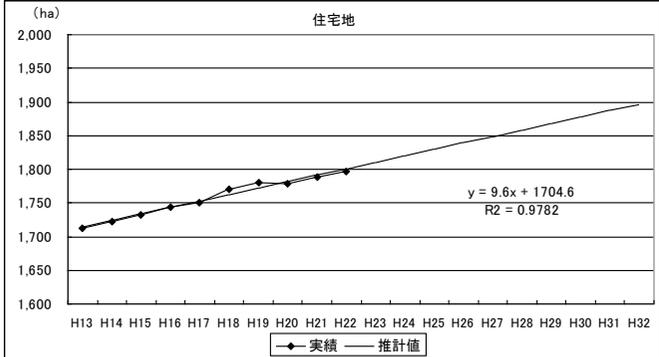
国土利用計画 新旧対照表 総合計画審議会資料(2018/11/5)

章 節	新	旧																																																												
	<p>(5) 道路</p> <p>①一般道路</p> <p>一般道路としては、高速道路、一般国道、県道、市町村道があり、高速道路については、今後、新たな整備計画がないため、平成 22 年の値を目標値とする。</p> <p>一般国道、県道、市町村道については、過去 10 年で増加傾向を示しているが、今後は直線的に増加するとは考えにくいため、緩やかに増加するものとし、平成 34 年の推計値を、一般国道で 200ha、県道で 371ha、市町村道で 757ha と設定する。</p> <p>なお、今後の道路整備に伴い、一般国道で 1 ha、県道で 9 ha、市町村道で 3 ha 増加することとなっており、その値を加算して道路の目標値とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 34 年 推計値</th> <th>道路整備に よる増加</th> <th>平成 34 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般道路</td> <td>1,419 ha</td> <td>1,442 ha</td> <td>-3 ha</td> <td>1,445 ha</td> </tr> <tr> <td>高速道路</td> <td>113 ha</td> <td>-5 ha</td> <td>5 ha</td> <td>118 ha</td> </tr> <tr> <td>一般国道</td> <td>200 ha</td> <td>2 ha</td> <td>0 ha</td> <td>198 ha</td> </tr> <tr> <td>県道</td> <td>371 ha</td> <td>-4 ha</td> <td>5 ha</td> <td>375 ha</td> </tr> <tr> <td>市町村道</td> <td>757 ha</td> <td>3 ha</td> <td>0 ha</td> <td>754 ha</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="212 1053 683 1316"> </div> <div data-bbox="694 1053 1153 1316"> </div> </div>		平成 22 年 基準値	平成 34 年 推計値	道路整備に よる増加	平成 34 年 目標値	一般道路	1,419 ha	1,442 ha	-3 ha	1,445 ha	高速道路	113 ha	-5 ha	5 ha	118 ha	一般国道	200 ha	2 ha	0 ha	198 ha	県道	371 ha	-4 ha	5 ha	375 ha	市町村道	757 ha	3 ha	0 ha	754 ha	<p>(5) 道路</p> <p>①一般道路</p> <p>一般道路としては、高速道路、一般国道、県道、市町村道があり、高速道路については、今後、新たな整備計画がないため、平成 22 年の値を目標値とする。</p> <p>一般国道、県道、市町村道については、過去 10 年で増加傾向を示しているが、今後は直線的に増加するとは考えにくいため、緩やかに増加するものとし、平成 32 年の推計値を、一般国道で 197ha、県道で 366ha、市町村道で 751ha と設定する。</p> <p>なお、今後の道路整備に伴い、一般国道で 1 ha、県道で 9 ha、市町村道で 3 ha 増加することとなっており、その値を加算して道路の目標値とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 32 年 推計値</th> <th>道路整備に よる増加</th> <th>平成 32 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般道路</td> <td>1,419 ha</td> <td>1,432 ha</td> <td>13 ha</td> <td>1,445 ha</td> </tr> <tr> <td>高速道路</td> <td>118 ha</td> <td>118 ha</td> <td>—</td> <td>118 ha</td> </tr> <tr> <td>一般国道</td> <td>196 ha</td> <td>197ha</td> <td>1 ha</td> <td>198 ha</td> </tr> <tr> <td>県道</td> <td>363 ha</td> <td>366ha</td> <td>9 ha</td> <td>375 ha</td> </tr> <tr> <td>市町村道</td> <td>742 ha</td> <td>751ha</td> <td>3 ha</td> <td>754 ha</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1176 1053 1635 1316"> </div> <div data-bbox="1646 1053 2105 1316"> </div> </div>		平成 22 年 基準値	平成 32 年 推計値	道路整備に よる増加	平成 32 年 目標値	一般道路	1,419 ha	1,432 ha	13 ha	1,445 ha	高速道路	118 ha	118 ha	—	118 ha	一般国道	196 ha	197ha	1 ha	198 ha	県道	363 ha	366ha	9 ha	375 ha	市町村道	742 ha	751ha	3 ha	754 ha
	平成 22 年 基準値	平成 34 年 推計値	道路整備に よる増加	平成 34 年 目標値																																																										
一般道路	1,419 ha	1,442 ha	-3 ha	1,445 ha																																																										
高速道路	113 ha	-5 ha	5 ha	118 ha																																																										
一般国道	200 ha	2 ha	0 ha	198 ha																																																										
県道	371 ha	-4 ha	5 ha	375 ha																																																										
市町村道	757 ha	3 ha	0 ha	754 ha																																																										
	平成 22 年 基準値	平成 32 年 推計値	道路整備に よる増加	平成 32 年 目標値																																																										
一般道路	1,419 ha	1,432 ha	13 ha	1,445 ha																																																										
高速道路	118 ha	118 ha	—	118 ha																																																										
一般国道	196 ha	197ha	1 ha	198 ha																																																										
県道	363 ha	366ha	9 ha	375 ha																																																										
市町村道	742 ha	751ha	3 ha	754 ha																																																										

章 節	新	旧
	<p>(ha) 市町村道</p> <p>$y = 23.894\ln(x) + 683.63$ $R^2 = 0.9623$</p> <p>● 実績 — 推計値</p>	<p>(ha) 市町村道</p> <p>$y = 21.696\text{Ln}(x) + 685.93$ $R^2 = 0.9391$</p> <p>● 実績 — 推計値</p>
②農道		②農道
	<p>(ha) 農道</p> <p>$y = 0.0147x^2 - 0.2324x + 467.98$ $R^2 = 0.0187$</p> <p>● 実績 — 推計値</p>	<p>(ha) 農道</p> <p>$y = -0.7782\text{Ln}(x) + 468.38$ $R^2 = 0.0433$</p> <p>● 実績 — 推計値</p>
③林道		③林道
	<p>(ha) 林道</p> <p>$y = 2.6586\ln(x) + 126.65$ $R^2 = 0.8151$</p> <p>● 実績 — 推計値</p>	<p>(ha) 林道</p> <p>$y = 2.2926\text{Ln}(x) + 127.04$ $R^2 = 0.6602$</p> <p>● 実績 — 推計値</p>

国土利用計画 新旧対照表 総合計画審議会資料(2018/11/5)

章	節	新	旧																														
		<p>④道路</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 34 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路</td> <td>2,022 ha</td> <td>2,045 ha</td> </tr> <tr> <td> 一般道路</td> <td>1,419 ha</td> <td>1,445 ha</td> </tr> <tr> <td> 農道</td> <td>470 ha</td> <td>466 ha</td> </tr> <tr> <td> 林道</td> <td>133 ha</td> <td>134 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成 22 年 基準値	平成 34 年 目標値	道路	2,022 ha	2,045 ha	一般道路	1,419 ha	1,445 ha	農道	470 ha	466 ha	林道	133 ha	134 ha	<p>④道路</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 32 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路</td> <td>2,022 ha</td> <td>2,045 ha</td> </tr> <tr> <td> 一般道路</td> <td>1,419 ha</td> <td>1,445 ha</td> </tr> <tr> <td> 農道</td> <td>470 ha</td> <td>466 ha</td> </tr> <tr> <td> 林道</td> <td>133 ha</td> <td>134 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成 22 年 基準値	平成 32 年 目標値	道路	2,022 ha	2,045 ha	一般道路	1,419 ha	1,445 ha	農道	470 ha	466 ha	林道	133 ha	134 ha
	平成 22 年 基準値	平成 34 年 目標値																															
道路	2,022 ha	2,045 ha																															
一般道路	1,419 ha	1,445 ha																															
農道	470 ha	466 ha																															
林道	133 ha	134 ha																															
	平成 22 年 基準値	平成 32 年 目標値																															
道路	2,022 ha	2,045 ha																															
一般道路	1,419 ha	1,445 ha																															
農道	470 ha	466 ha																															
林道	133 ha	134 ha																															

章 節	新	旧																																																																																				
	<p>(6) 宅地</p> <p>①住宅地</p> <p>住宅地は、過去 10 年間で増加傾向を示しており、平成 22 年では 1,797ha となっている。</p> <p>今後も必要な開発は行うこととしているため、住宅地も増加させるものとし、平成 34 年の推計値を 1,823ha と設定する。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 34 年 推計値</th> <th>住宅整備 による増加</th> <th>平成 34 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住宅地</td> <td>1,797 ha</td> <td>1,823 ha</td> <td>72 ha</td> <td>1,895 ha</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 2 年</th> <th>平成 7 年</th> <th>平成 12 年</th> <th>平成 17 年</th> <th>平成 22 年</th> <th>平成 27 年</th> <th>平成 32 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人口 (人)</td> <td>121,481</td> <td>122,415</td> <td>123,862</td> <td>124,498</td> <td>124,131</td> <td>118,193</td> <td>120,624</td> </tr> <tr> <td>世帯数 (世帯)</td> <td>33,120</td> <td>35,450</td> <td>37,987</td> <td>40,713</td> <td>43,015</td> <td>41,788</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>1世帯あたり 人数 (人/世帯)</td> <td>3.67</td> <td>3.45</td> <td>3.26</td> <td>3.06</td> <td>2.89</td> <td>2.83</td> <td>2.41</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成 2～27 年は国勢調査の値、平成 32 年は推計値</p>		平成 22 年 基準値	平成 34 年 推計値	住宅整備 による増加	平成 34 年 目標値	住宅地	1,797 ha	1,823 ha	72 ha	1,895 ha		平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 32 年	人口 (人)	121,481	122,415	123,862	124,498	124,131	118,193	120,624	世帯数 (世帯)	33,120	35,450	37,987	40,713	43,015	41,788	50,000	1世帯あたり 人数 (人/世帯)	3.67	3.45	3.26	3.06	2.89	2.83	2.41	<p>(6) 宅地</p> <p>①住宅地</p> <p>住宅地は、過去 10 年間で増加傾向を示しており、平成 22 年では 1,797ha となっている。</p> <p>今後も必要な開発は行うこととしているため、住宅地も増加させるものとし、平成 32 年の推計値を 1,897ha と設定する。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 32 年 推計値</th> <th>道路、河川整備 による減少</th> <th>平成 32 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住宅地</td> <td>1,797 ha</td> <td>1,897 ha</td> <td>2 ha</td> <td>1,895 ha</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 2 年</th> <th>平成 7 年</th> <th>平成 12 年</th> <th>平成 17 年</th> <th>平成 22 年</th> <th>平成 27 年</th> <th>平成 32 年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人口 (人)</td> <td>121,481</td> <td>122,415</td> <td>123,862</td> <td>124,498</td> <td>124,131</td> <td>125,000</td> <td>125,000</td> </tr> <tr> <td>世帯数 (世帯)</td> <td>33,120</td> <td>35,450</td> <td>37,987</td> <td>40,713</td> <td>43,015</td> <td>46,696</td> <td>50,385</td> </tr> <tr> <td>1世帯あたり 人数 (人/世帯)</td> <td>3.67</td> <td>3.45</td> <td>3.26</td> <td>3.06</td> <td>2.89</td> <td>2.68</td> <td>2.48</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成 2～22 年は国勢調査の値、平成 27、32 年は推計値。</p>		平成 22 年 基準値	平成 32 年 推計値	道路、河川整備 による減少	平成 32 年 目標値	住宅地	1,797 ha	1,897 ha	2 ha	1,895 ha		平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 32 年	人口 (人)	121,481	122,415	123,862	124,498	124,131	125,000	125,000	世帯数 (世帯)	33,120	35,450	37,987	40,713	43,015	46,696	50,385	1世帯あたり 人数 (人/世帯)	3.67	3.45	3.26	3.06	2.89	2.68	2.48
	平成 22 年 基準値	平成 34 年 推計値	住宅整備 による増加	平成 34 年 目標値																																																																																		
住宅地	1,797 ha	1,823 ha	72 ha	1,895 ha																																																																																		
	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 32 年																																																																															
人口 (人)	121,481	122,415	123,862	124,498	124,131	118,193	120,624																																																																															
世帯数 (世帯)	33,120	35,450	37,987	40,713	43,015	41,788	50,000																																																																															
1世帯あたり 人数 (人/世帯)	3.67	3.45	3.26	3.06	2.89	2.83	2.41																																																																															
	平成 22 年 基準値	平成 32 年 推計値	道路、河川整備 による減少	平成 32 年 目標値																																																																																		
住宅地	1,797 ha	1,897 ha	2 ha	1,895 ha																																																																																		
	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	平成 32 年																																																																															
人口 (人)	121,481	122,415	123,862	124,498	124,131	125,000	125,000																																																																															
世帯数 (世帯)	33,120	35,450	37,987	40,713	43,015	46,696	50,385																																																																															
1世帯あたり 人数 (人/世帯)	3.67	3.45	3.26	3.06	2.89	2.68	2.48																																																																															

章 節	新	旧																				
②工業用地	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 34 年 推計値</th> <th>開発による増加</th> <th>平成 34 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工業用地</td> <td>301 ha</td> <td>318 ha</td> <td>1 ha</td> <td>319 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成 22 年 基準値	平成 34 年 推計値	開発による増加	平成 34 年 目標値	工業用地	301 ha	318 ha	1 ha	319 ha	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 22 年 基準値</th> <th>平成 32 年 推計値</th> <th>開発による増加</th> <th>平成 32 年 目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工業用地</td> <td>301 ha</td> <td>315 ha</td> <td>1 ha</td> <td>316 ha</td> </tr> </tbody> </table>		平成 22 年 基準値	平成 32 年 推計値	開発による増加	平成 32 年 目標値	工業用地	301 ha	315 ha	1 ha	316 ha
		平成 22 年 基準値	平成 34 年 推計値	開発による増加	平成 34 年 目標値																	
工業用地	301 ha	318 ha	1 ha	319 ha																		
	平成 22 年 基準値	平成 32 年 推計値	開発による増加	平成 32 年 目標値																		
工業用地	301 ha	315 ha	1 ha	316 ha																		
	<p>工業用地</p> <p>(ha)</p> <p>$y = 1.7758x + 279.33$ $R^2 = 0.4163$</p> <p>● 実績 - 推計値</p> <p>H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32 H33 H34</p>	<p>工業用地</p> <p>(ha)</p> <p>$y = 1.7758x + 279.33$ $R^2 = 0.4163$</p> <p>● 実績 - 推計値</p> <p>H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32</p>																				
	<p>※近似曲線は H13～22 データをもちいて算出</p>																					
③その他の宅地	<p>その他の宅地</p> <p>(ha)</p> <p>$y = 58.855\ln(x) + 755.86$ $R^2 = 0.6969$</p> <p>● 実績 - 推計値</p> <p>H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32 H33 H34</p>	<p>その他の宅地</p> <p>(ha)</p> <p>$y = 25.815\ln(x) + 790.41$ $R^2 = 0.6558$</p> <p>● 実績 - 推計値</p> <p>H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 H31 H32</p>																				

国土利用計画 新旧対照表 総合計画審議会資料(2018/11/5)

章	節	新			旧		
			平成 22 年 基準値	平成 34 年 目標値		平成 22 年 基準値	平成 32 年 目標値
		宅地	2,960 ha	3,079 ha	宅地	2,960 ha	3,079 ha
		住宅地	1,797 ha	1,895 ha	住宅地	1,797 ha	1,895 ha
		工業用地	301 ha	316 ha	工業用地	301 ha	316 ha
		その他の宅地	862 ha	868 ha	その他の宅地	862 ha	868 ha

